

自分を売り出して選ばれる

「自分の言葉」

の作り方について

ライティング講座vol.2

中野丈矢

「個性で選ばれる」には？

劣化コピーではなく、
自分の言葉の作り方をマスターしよう

- 1) セールスを不要にすることができる
- 2) ”「何」を買うか”、から、”「誰から」買うのか”へ
- 3) 「誰」に対してどこまで共感できるかが、
関係のレベルにつながっている

自分の言葉を作る準備

めっちゃ大事！！！！

自分の言葉を、「誰」に伝えるのか？

- ・ペルソナを設定しても、ほとんど機能しない
- ・みんなに伝えようとする、誰にも伝わらない

自分の言葉を作る準備

めっちゃ大事！！！！

自分の言葉を、「誰」に伝えるのか？

- ・1人に伝われば、みんなに伝わる
- ・実際に、顔を見ながら話してる時の感覚

とは言っても・・・

自分の言葉を作る準備

関係のレベルについて、理解する必要がある

個性で選ばれるための、 「関係のレベル」について

心理的障壁：開かない/読まない 信じない 行動しない

無関心 → 関心 → 関係 → 行動

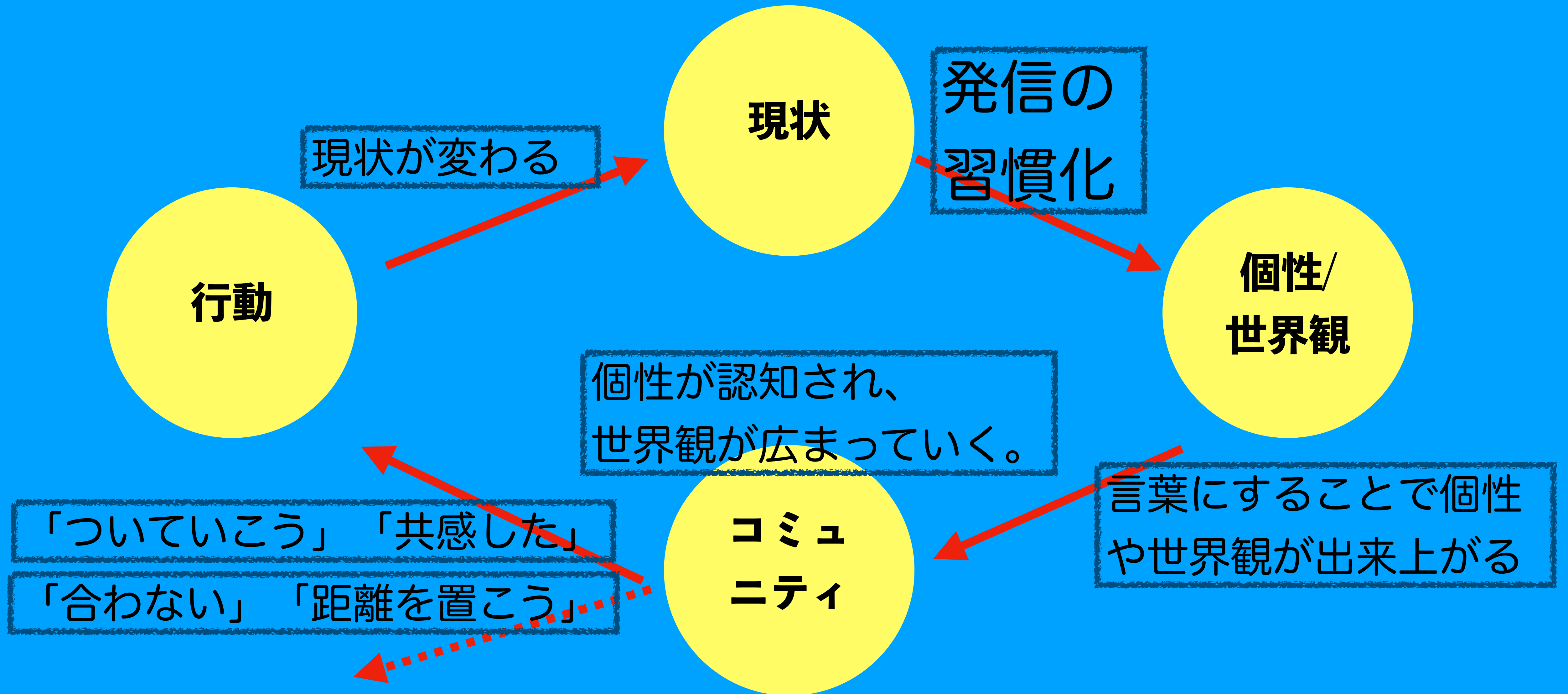
伝わり方は、関係性で決まる

- ・伝わり方のレベル

- 1) 同じ内容を伝えているのに、「伝わらない」「伝わる」が生まれる

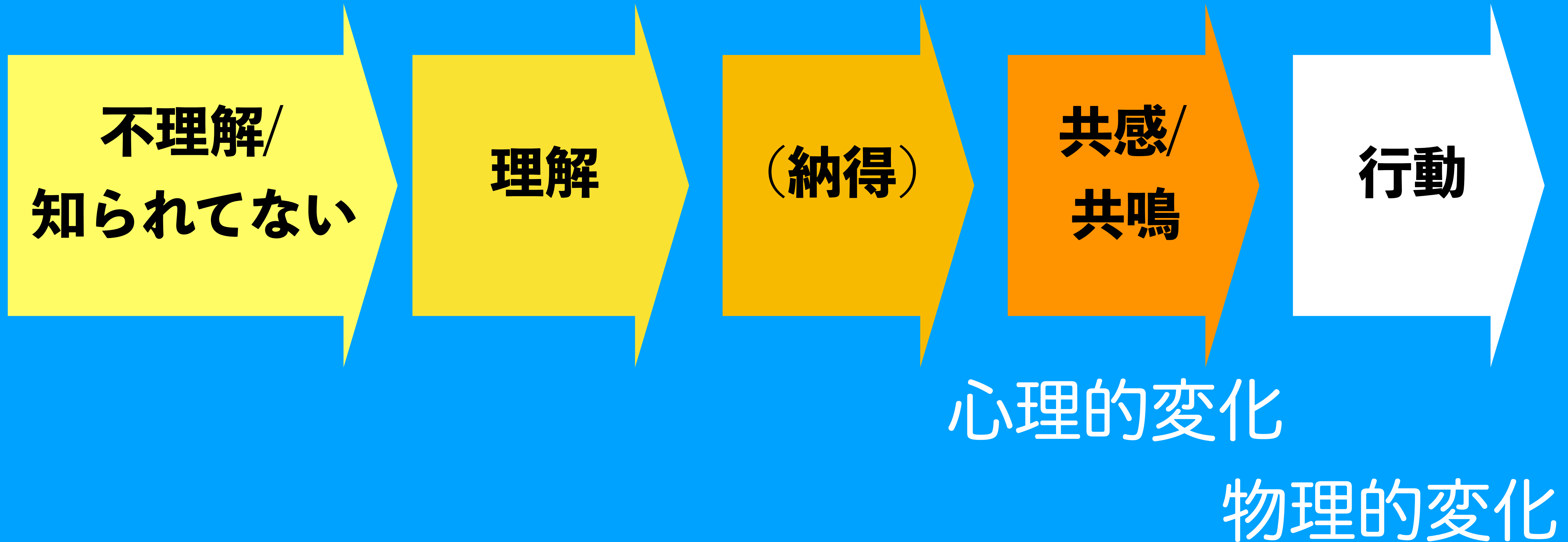
- 2) 「関係性」についてさらなる具体的にアプローチ

伝わり方は、関係性で決まる



伝わり方は、関係性で決まる

関係性とは？



伝わり方は、関係性で決まる

- ・伝わり方は、関係性（売上）に影響する
 - 1) 発信を受け取った相手は、必ずこのどれかに当てはまる
 - 2) ここで考えておきたいこと
 - 伝え方が上手だから関係性がうまくいくのか？ということ。
 - 伝え方が上手/伝え方が下手/
 - 相手は言葉を受け取ってる？言葉以外を受け取ってる？
 - 3) 個性で選ばれるには、何を発信すべきか？

インサイトを言語化せよ

- ・ インサイトとは？
 - 1) 無意識の心理
 - 2) 言葉には、大きく分けて2つある

インサイトを言語化せよ

- スキルや表現技法だけで
「選ばれる」というのは、もはや限界がある

1) 二つの言葉とは？

→浅い言葉

→深い言葉

2) 脳はこの2つの言葉から、情報を受け取ってる

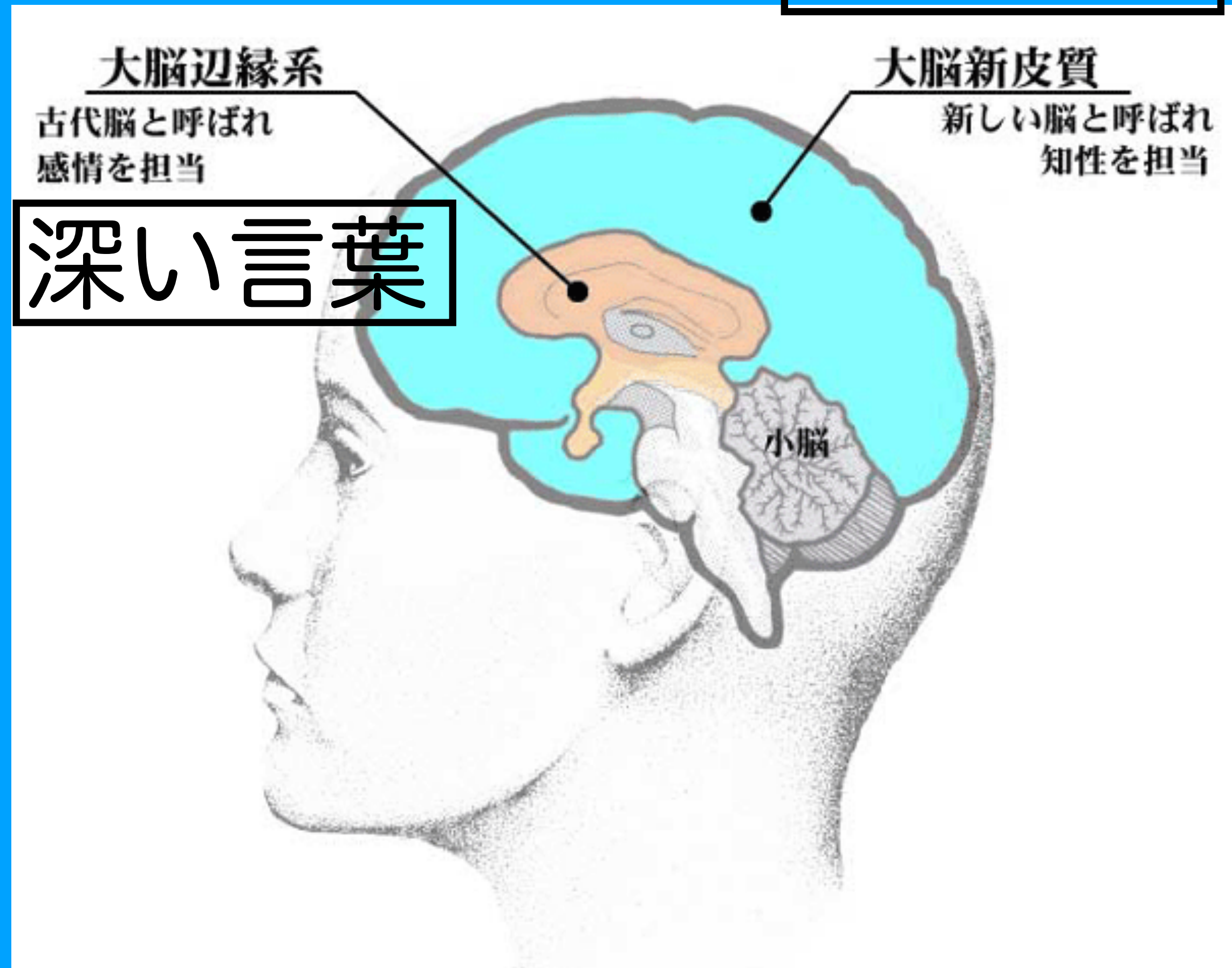
インサイトを言語化せよ

- 二つの言葉について

1) 浅い言葉

2) 深い言葉

浅い言葉

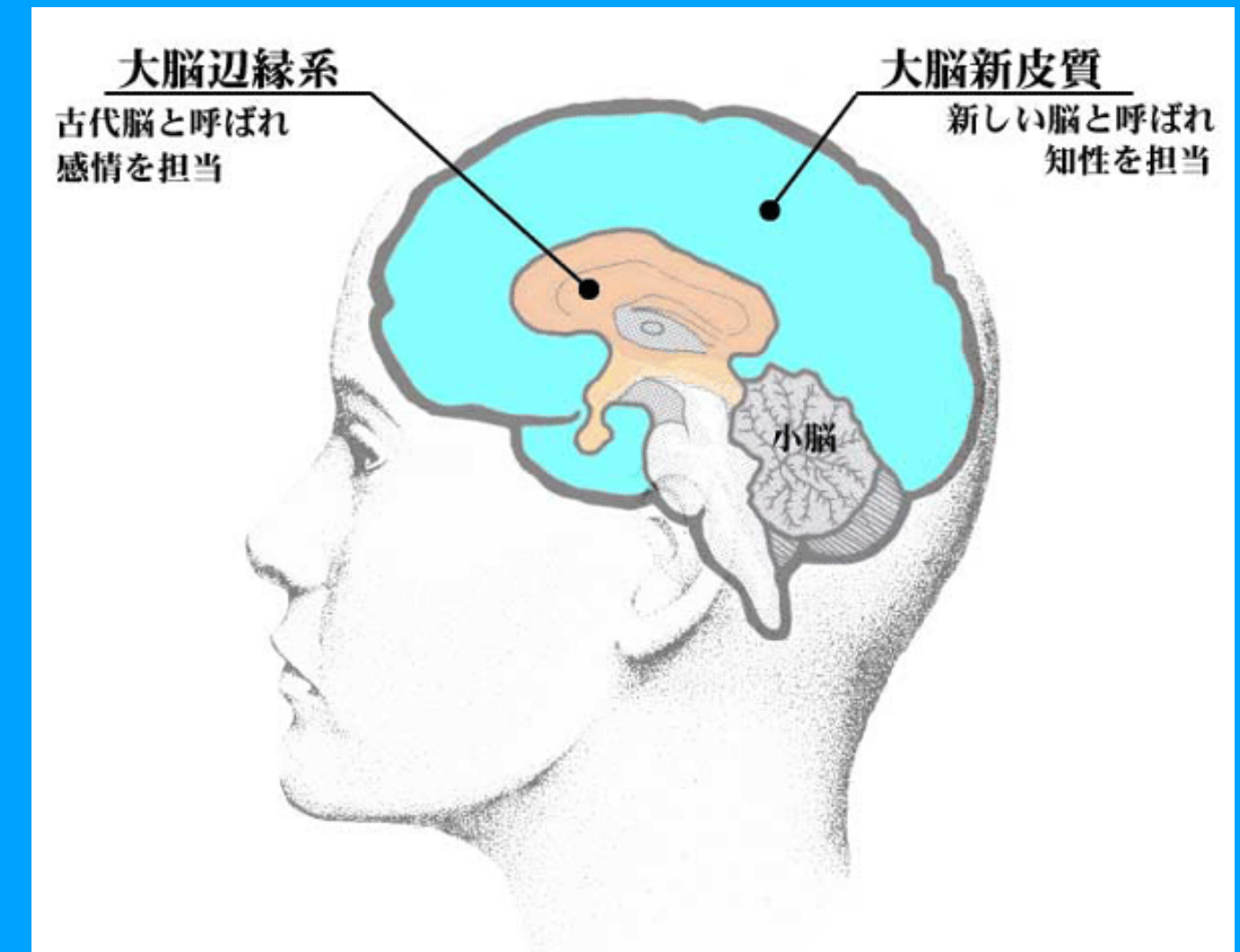


インサイトを言語化せよ

浅い言葉

・浅い言葉について

- 顕在意識（5%）で認識できる言葉
- スキルや表現技法は「浅い言葉」である



インサイトを言語化せよ

・深い言葉について

深い言葉

→潜在意識（95%）で響き合う言葉

→インサイトを言葉にしていく

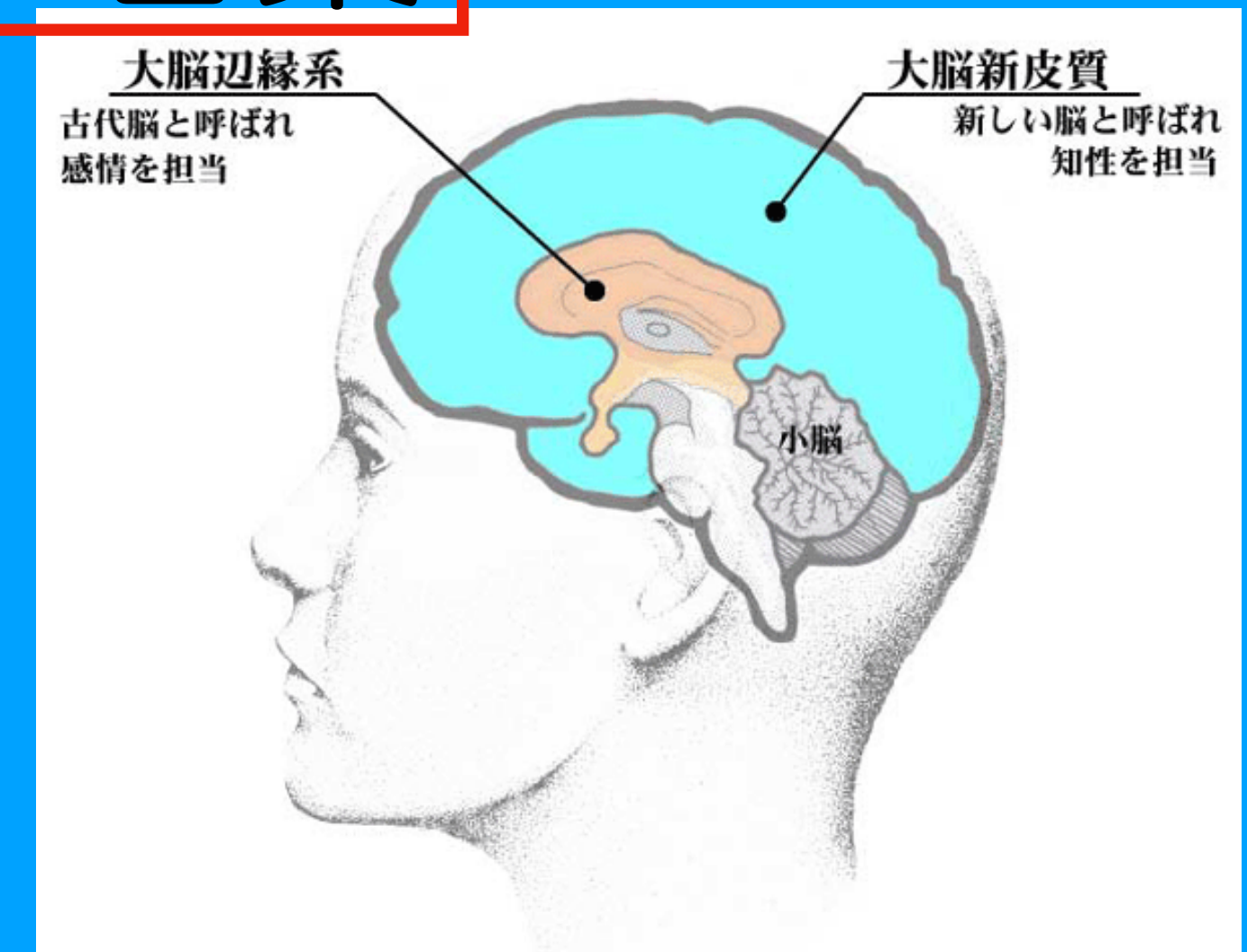
- ・ノンバーバルで伝わってしまう言葉

- ・「自分の言葉」は深い言葉

→感じ方の違いが生まれる

- ・同じ映画を見ても意見が真っ二つに分かれる

- ・ファンとアンチ



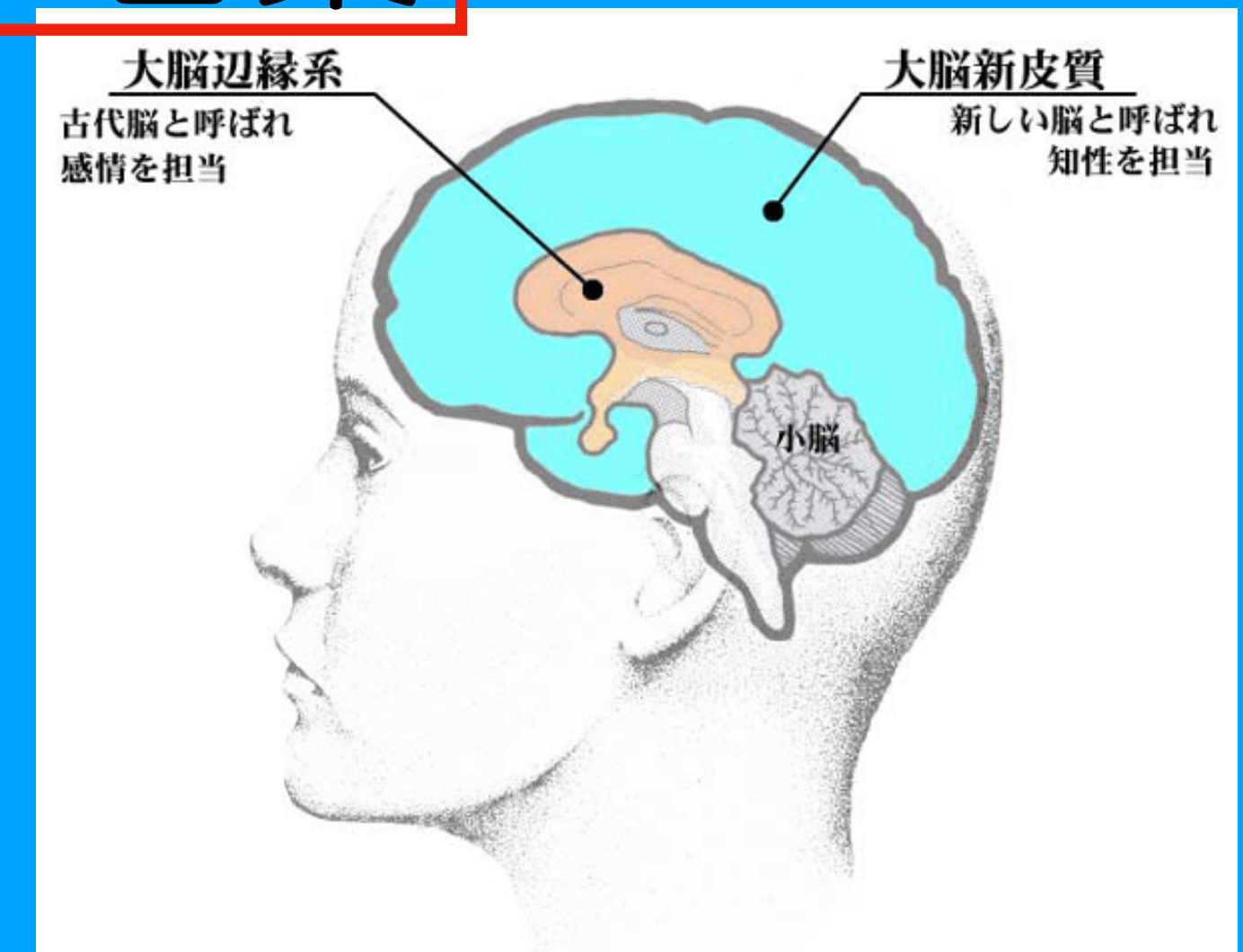
インサイトを言語化せよ

- ・深い言葉について

深い言葉

→MSP

- ・個性や価値観、美学など
- ・世の中を見ている視点（フィルター/世界観）



インサイトを言語化せよ

- なぜ、二つの言葉なのか？

- インサイトに意識を向けることで、
深い言葉を拾い集めることができる

- 「売れる言葉」「買わせる技術」などのノウハウの限界

- 深い言葉で**主張**を育て、浅い言葉に変換していく

- 相手にとって「自分ごと」ならば、共有が生まれる

自分の言葉の作り方

- ・ 意味のある発信とは？

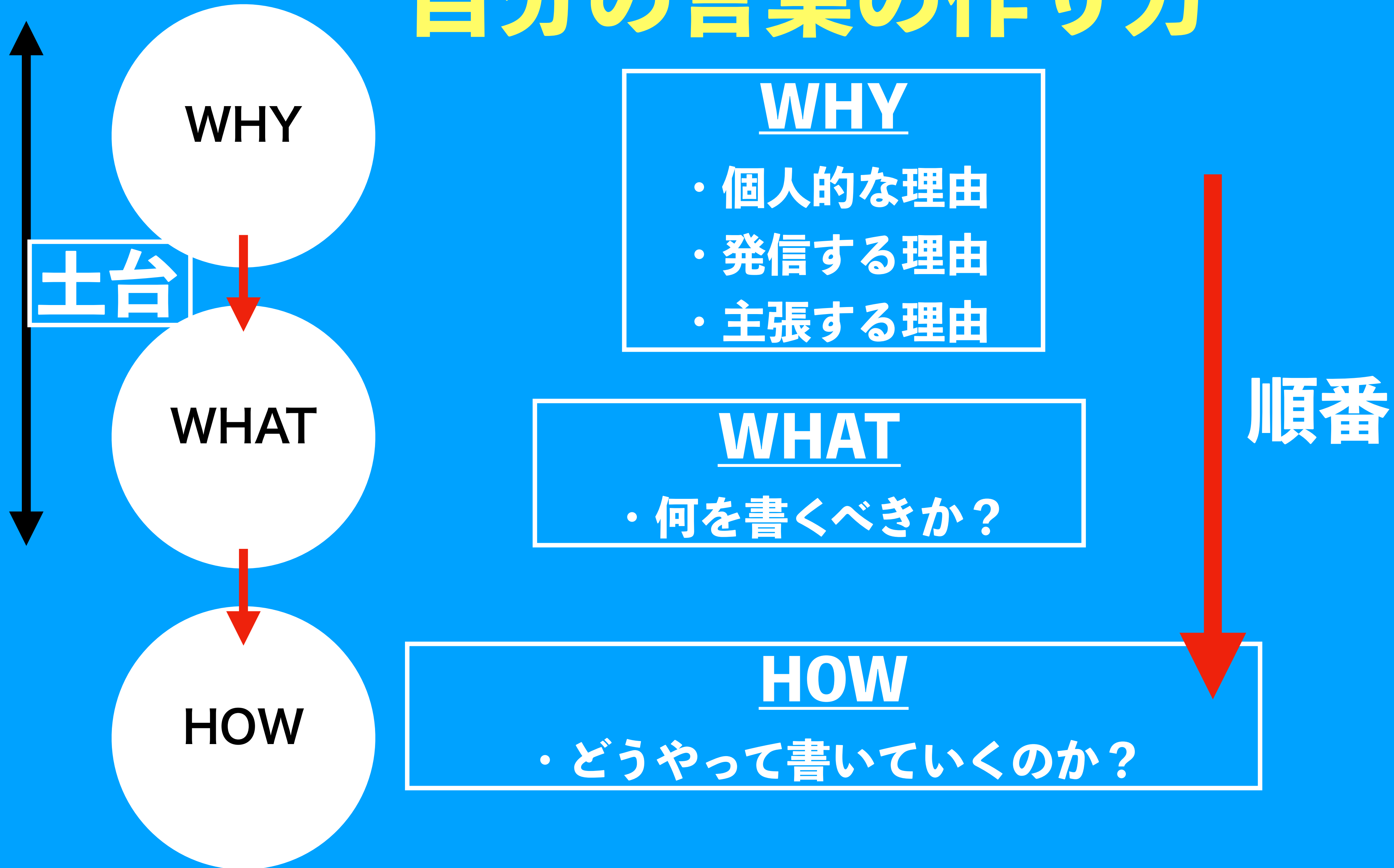
- 「テーマ」と「主張」は常にワンセット

- 主張を育てていく姿勢がとても大事

- 主張とは、

- ・ 問題定義
 - ・ メッセージ

自分の言葉の作り方



自分の言葉の作り方

- なぜ、二つの言葉なのか？
 - インサイトに意識を向けることで、深い言葉を拾い集めることができる
 - 「売れる言葉」「買わせる技術」などのノウハウの限界
 - 深い言葉で**主張**を育て、浅い言葉に変換していく
 - ・ 相手にとって「自分ごと」ならば、共有が生まれる

自分の言葉の作り方

- ・ インサイトをみつめ、深い言葉を探し当てる

- 「言葉にできない」は、理解できていない

- インサイトから生み出された言葉（深い言葉）で、
発信を続ければ、相手から自然と近寄ってきてくれる

- 深い言葉の拾い方

- ・ 自分との対話
- ・ 相手との対話

自分の言葉の作り方

- だからこそ、、、

- 誰しものが持っているのが「深い言葉」

- 1人では完結できないのが「自分の言葉を作り出す」こと

- 深い言葉とは、「世界を観る視点」である

- インプットとアウトプット

自分の言葉で発信すると、、、

- ・ コミュニティが拡大
- ・ 商品やサービスがセールス不要で売れていく
- ・ 「あなたにお願いしたい」と言われるビジネス

ワーク

vol.1のワークは、深い言葉を拾い集めるためのものでした。

今回のセミナーの内容を聞いて、どんな取り組みを今後していきますか？

今回のセミナーで、分からないところや、もっと聞きたいことを考えてください